



株式会社鳥取最上インクス



会社名：株式会社鳥取最上インクス

業種：精密金型・精密部品製作

場所：〒680-0921
鳥取県鳥取市古海303

【 会社概要 】

株式会社最上インクスの子会社であり、2017年創業以来、精密金型製作、精密試作加工、精密プレス加工をメインに請け負う。「欲しい時に・欲しい物を・欲しいだけ」作ることをモットーとしており、企画開発から量産までをトータルに担当する対応力が強みである。70年以上の歴史を持つ親会社の資本力やノウハウを活かしつつ、「仕事を通じて人が人として成長する機会」を作ること鳥取への貢献を目指す。



会社HP：<https://t-saijoinx.amebaownd.com/>

Instagram



YouTube



【企業をひとことで(誰に向けて・何を提供している会社か)】

誰に?：国内のエネルギー産業や車載、電装関係など幅広い業種の企業に
何を?：部品の試作および量産を提供している

経営者インタビュー

【経歴】

親会社である株式会社最上インクス(京都)に15年勤めた後、鳥取最上インクスの立ち上げに伴い鳥取に移住しました。京都での経験を活かしつつ、鳥取という地に新しい企業文化・人が成長できる企業を作るべく頑張っています。

【仕事または経営で大事にしていること】

「人としての成長」を大事にしています。「仕事の内容はもちろん大切だが、最も重要なのは人として成長できる会社であることだ」という創業者の言葉に非常に共感を覚えており、鳥取でもその思いを受け継いでいます。例えば、**社員一人ひとりの「人としての成長」のために、外部講師を招いた社内研修は他企業より多く開催しています。**研修においては、仕事に直結するスキルの習得だけでなく、社員自身が人生や夢について深く考えることを目的とした機会も積極的に取り入れています。

【企業の強み】

鳥取最上インクスが持つ強みの一つは、70年以上の歴史がある親会社とのつながりです。70年も事業を続けていると、時にはお客様からの難しいご注文に对应できないこともありましたが、その積み重ねが企業の発展につながっています。先人たちが無理難題をこなしていなかったら、鳥取最上インクスが持つ唯一無二の企画力や技術力は生まれていなかったでしょう。

また、社員の柔軟性や自立性も鳥取最上インクスの強みです。**うちの社員は「自分たちで会社をよりよくしていこう」という意識がとても強く、行動の改善も早いです。**それは、経費や利益、目標の達成度などの「数字」を社内の誰もが見える形で公開していることも影響していると思います。弊社では、ほとんどの社員が経営に関わっています。**自分の行動と成果を数字で確認できることは、中小企業の魅力であると思います。**



役職：取締役工場長

栗林修二さん

【「鳥取最上インクスで働きたい」と思った場合、何を身につけるべきですか?】

まず、資格等は入社してから取得するので特に必要ありません。どんな学部の方も大歓迎です。選考面接では工場長である私も参加し、一人ひとりの人柄や考えを見るようにしています。私が仕事選びで大切だと考えるのは「その仕事が本当に好きかどうか」です。好きでない仕事を無理に選んでも、長続きはしません。もし鳥取最上インクスの仕事内容に興味を持ってくれたなら、ぜひ入社を検討してみてください。



社員インタビュー



二宮涼太さん

年齢:26歳
所属:技術グループ(主に金型設計)
入社歴:入社3年目

＼＼＼ Q 入社のきっかけ 〳〵

鳥取最上インクスに入社する前は、県外で現在とは異なる分野の仕事をしていたのですが、次第に鳥取へ戻りたい気持ちが生まれました。そんな中で新しい分野でスキルを身につけられる仕事を探していた際、未経験者でも一から指導してもらえるということを知り、自分にぴったりであると感じたことから入社を希望しました。

＼＼＼ Q 会社のいいところ 〳〵

弊社がかつてスローガンにしていた「まずはやってみよう」を体現したような会社です。例えば、年功序列や役職ごとの役割が強かった前職では、私のような若手がアイデアを出すことはほとんどありませんでした。しかし、鳥取最上インクスでは「それいいね!」とアイデアを褒めてくれて、さらに協力をしてくれる社員ばかりです。

＼＼＼ Q 入社前と入社後のギャップ 〳〵

「製造業」「工場」と聞くと、重いものを持ったり、大きな機械を扱ったり、というイメージを抱く方も多いと思います。油にまみれて作業して…みたいな(笑)しかし入社してから気付いたのは、意外と精密さや繊細さが役に立つ仕事であるということです。机に座って細かな作業をしている時間が想像以上に長い仕事です。



＼＼＼ Q 学生へのアドバイス 〳〵

個人的な意見ですが、就職活動に当たっては「やりたいこと」を重視してください。特に初めての就職の場合、**どの会社に入社しても「わからないこと」が多いはずなので、最初こそ自分の本当にやりたいことに挑戦してみるのいいのではないのでしょうか。**選ぶ前は不安があったとしても、入社してしまえば案外なんとかなって、それなりに幸せだということの方が多くはないかなと自分や周りを見ていて思います。

＼＼＼ Q 入社のきっかけ 〳〵

鳥取最上インクスの強みである「企画開発から設計、量産までをトータルに行う」というところに強く惹かれました。会社説明会にも参加をし、そこで工場長(栗林工場長)や社員の皆さんがとても気さくで話しやすく、自身に雰囲気合っているなと感じたことが決め手でした。

＼＼＼ Q 会社の雰囲気 〳〵

「鳥取の人はおとなしい」という声を周りでもよく聞くのですが、社内では意見を活発に交わし合う社員が多いです。**毎月、会社をより良くするための会議があるのですが、そこには社員全員が参加します。**鳥取最上インクスでは、管理職だけでなく全員が会議に参加し、自分の意見や取り組みを伝える機会があります。鳥取ではこのような会社は珍しく、**意見が言いやすい環境があるからこそ、可能なのだ**と思います。



川嶋大さん

年齢:33歳
所属:製造グループ
(主に製造)
入社歴:入社1年目

＼＼＼ Q 仕事は忙しいですか? 〳〵

繁忙期である8月末から9月にかけては、他の期間に比べて忙しいです。多くの人ともの関わる仕事なので、思うように業務が進まず夜遅くまで仕事をすることもあります。その分翌日はお昼から出勤してもよいなど、ワークライフバランスが整った仕事だと思っています。

＼＼＼ Q 学生へのアドバイス 〳〵

自分の経験が思いがけないところでふと現在とつながることもあるので、学生の内から色々な経験しておくといいと思います。私は前職でも鳥取最上インクスと同じ製造業に勤めていましたが、そこで身につけた技術が現在の仕事にも活かされています。そして、ただ経験を積むのではなく、「技術やスキルを自分のものにするぞ!」という意識を持って何事にも取り組むことで、より意味のある経験となるのではないかなと考えています。

学生インタビュー



佐野将大さん 農学部・生命環境農学科 3年

工場全体を取りまとめ、社員と良好な関係を築きながら会社の改善と成長を実現している栗林工場長と、工場長の姿勢を見習い、情熱をもって自分の仕事をこなす社員の皆様方の関係性が素晴らしいと思いました。「仕事は人とのつながり」ということを大事にし、それぞれの業務内容に「感謝」を抱きながら働いているというお話を聞いて、実際に行っている人間性を高めるための取り組みとの繋がりにも気付きました。自分自身も見習いたいと思うようなことばかりでした。

